

第八十一回
帝國議會
貴族院

公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案特別委員會議事速記錄第二號

昭和十八年二月十三日(土曜日)午前十時
十四分開會

○委員長(伯爵山本清君) 只今カラ會議ヲ開キマス、昨日文部大臣カラ詳細ニ互リ御説明ガゴザイマシタカラ、之ニ對スル御質問ヲ願ヒマス

○下條康磨君 法案ニ付テ二三御尋ヲ致シタイト思ヒマス、師範學校ノ改正ニ依リマシテ、國庫ガ負擔スル金額ハ相當ナ金額ダト思フノデアリマス、ソレハ將來トモ國庫ガ其ノ儘負擔シテシマフノデアリマスカ、地方費ノ方ハドウ云フ風ニナリマスノデスカトヒマス

○政府委員(菊池豐三郎君) 御答ヘ申上ゲマス、昨日文部大臣カラ御説明申上ゲラレマシタヤウニ、師範學校ハ今度官立ニナリマスノデ、從ヒマシテ從前地方費デヤツテ居リマシタ經費ハ、全部國費ヲ以テ經營スルト云フコトニナリマス、地方費ハ師範學校直接ニハナクナル譯デアリマス、唯師範學校ヲ卒業致シマシタ教員ニ付テハ、是ハ地方費ノ關係ハゴザイマスガ、師範學校其ノモノトシテハ、經營費ハ國デ出ス、左様ニ相成ツテ居リマス

○下條康磨君 サウシマスト、從來支出シテ居リマシタ師範學校ニ關スル經費ノ、文部省所管ノ參考書ニ依リマスト云フト、千二百萬圓バカリアリマシテ、ソレガ今度三千六百萬圓バカリニナリマスカラ、其ノ差額ガ二千四百萬圓位地方費ガ浮クコトニナルト思フノデアリマス、現在負擔シテ居ッタ地

方費ガ其ノ儘助カテ來ル譯デアリマスガ、何カ斯ウ云フモノハ、例ヘバ地方分與稅ノ時ニデモ考慮シテ、現在迄負擔シ得タモノデアルカラ、ソレヲ其ノ儘ノ狀態ニ於テ移管スルト云フコトニハ行カナイモノデセウカ、實ハ戰時下隨分國家財政ガ膨脹シテ居ルノデアリマシテ、現在負擔シ得タモノナラバ、其ノ儘負擔サセテモ宜イデヤナイカト云フヤウナ考モアルノデスガ、其ノ點ハ如何デセウ、サウ云フヤウナ處置ハ何カ講ジテ居ラレナイデセウカ

○政府委員(菊池豐三郎君) 師範學校ノ經費ハ、大體今御話ノヤウニ千二百萬圓程度デアル、其ノ中ニ地方ノ方デ負擔致シテ居リマスル府縣負擔ノ經費ハ約六百萬圓程度デゴザイマス、其ノ以外ノ分ハ國庫ノ方カラ補助致シテ居リマス、此ノ國庫ノ方ノ負擔ノ關係ハ、累年増シテ參リマシタ、ト申シマスルノハ、兩三年前ヨリ師範ノ學校生徒ノ學費ヲ國庫ノ方デ主トシテ給與ヲ致シテ居リマシタ、此ノ學費ガ學年進行ニ依リマシテ、段々、累年増シテ參リマシタ、サウ云フ關係デ、總額ハ千二百萬圓ト申シマシテモ、國ノ方ノ負擔分ガ段々殖エテ參ツテ居ル次第デアリマス、ソコデ今御話ノヤウニ、今回は方國費トシテ經營セラレ、サウシテ國ノ負擔ハ多クナツテ參リマスレバ、府縣ノ負擔ハソレダケ減ツテ參リマスガ、ソレハ大凡見當ニシテ五六百萬圓ノ程度デアリマス、是ハ又一面ニ於キマシテ、府縣財政ノ方ノ諸般ノ經費モ、色々ナ關係カラ嵩

ンデ參リマシタ、例ヘバ中等學校ノ經費ガ増シテ參ル、ソレカラ師範學校ヲ卒業シマシタ教員ノ俸給ハ府縣ノ負擔トナツテ居リマス、是ガ年々増大致シテ參リマス、其ノ他市町村ノ負擔ニ屬シテ居リマスル分ハ、府縣ノ方ノ負擔ニ振替テ參ルノデアリマス、ソレヤ是ヤヲ見渡シテ、是ハ何レ内務省ノ方ノ所管ノコトデアリマスルガ、府縣財政ノ全體ヲ見渡シテノ調整ガ色々工夫サレテ居ル次第デアリマス

○下條康磨君 サウシマスト、師範學校官立移管ニ伴ツテ地方財政ニ生ズル餘剩ハ、矢張り地方ニ於ケル教育關係ノ費途ニ使ハレルト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(菊池豐三郎君) 其ノ邊ノハッキリシタ間仕切ハ限定スル譯ニハ行カスカモ知レマセヌガ、色々ナ見地カラ、サウ云フ點ハ財政調整ノ上ニ於テモ眺メラレテ勘案セラレルコトト思ヒマス

○下條康磨君 昨日文部大臣ノ御説明ノ中ニ男子師範學校ト女子師範學校ガ一ツニ統合サレテ、男子部女子部ト云フコトニナリ、校長ガ一人ニナルト云フ風ニ何ツタノデアリマスガ、ズツ昔ニサウ云フコトガアツタヤウニ思ヒマスガ、矢張り兼務ノ校長ガト事實上面白クナイノチヤナイカト云フ感ジガアルノデアリマス、其ノ點ト、モウ一ツハ、サウシマスト何レカノ師範學校ノ校長ガ或ハ退官ト言ヒマスカ、退職ト云フコトニデモナルノデセウカ、サウ云フ點モ同ヒタ

イト思ヒマス、校長ノ數ガ減ルノデスカ

○政府委員(菊池豐三郎君) 昨日文部大臣カラ御説明アリマシタヤウニ、今回官立トシテ教育方針ヲ一貫徹底スルト云フ建前ニ於キマシテ、一人ノ校長ノ統率ノ下ニ教育精神ヲ一貫スルト云フノガ適切デアラウト云フ考ヲ以チマシテ、大體原則トシテハ一府縣一校、サウシテ之ニ男子部女子部ヲ置クト、斯ウ云フヤウナ構想ノ下ニ考ヘラレテ居ルノデアリマス、現在ノ男子師範學校、女子師範學校ハ、從ヒマシテ此ノ構想ノ下ニ於キマシテハ其ノ一校ノ中ノ男子部女子部トナリ、從ツテ現在ノ校長ハ、其ノ個人ノコトハ別問題ト致シマシテ、之ニ男子部長、女子部長ヲ置キマシテ、サウシテ其ノ部ヲ統率スル、更ニ其ノ上ニ校長ガ統裁スルト、斯ウ云フヤウナ仕組ニ考ヘテ居リマス

○下條康磨君 今回國民學校ノ職員ノ俸給年功加俸等ヲ、定率ノ半額國庫負擔ニシヨウト云フコトニ提案サレテ居ルノデアリマスルガ、其ノヤウナ國民學校職員ノ人件費ト云フヤウナモノハ、將來國庫全額負擔ト云フヤウナコトノ考ノ下ニ逐次進ンデ居ルノデセウカ、或ハ必要ニ應ジテ其ノ程度ヲ高メテ行クト云フ風ナ考ヘ方デアリマセウカ、其ノ點ノ根本ノ御方針ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(橋田邦彦君) 國民學校教員ノ俸給其ノ他全額ヲ國庫デ負擔スルト云フコトモ、問題トシテハ今研究ハシテ居リマスガ、

半額負擔ト云フコトト國庫全額負擔ト云フコトニ、利害各色アリマスノデ、ドノ方針ヲ執ルベキカト云フハッキリシテ所迄ハマダ決定シテ居リマセヌガ、マア從來ノ通りデ相當效果ヲ擧ゲテ居リマスノデ、當分ノ間ハ從來ノ方法ヲ行ク、急ニ改メルト云フ方ハ、場合ニ依ルト色々ノ故障ヲ起シハセヌカト云フ點迄考ヘテ居リマス、マダ決定シテ居リマセヌ

○下條康慶君 細カイ點デアリマスルガ、御提案ニナリマシタ第一條中ノ改正ニナリマス「賞與」ト云フノハ、是ハ退職賞與ハ入ッテ居ルノデスカ

○政府委員(續彌三君) 退職賞與ハ入ッテ居リマセヌ

○下條康慶君 賞與ノ全國的基準ト云ヒマスカ、衆議院ノ質問應答ヲ見マス、平均二箇月ト云フコトニナッテ居ルヤウニ御答辯ニナッテ居ルヤウニ思フノデスカ、ソレハドウ云フ根據デ二箇月ト云フコトニ、從來ノ實績デモ御覽ニナッテデスカ

○政府委員(續彌三君) 現在迄ノ賞與ノ率ハ、隨分各府縣デ非常ニ區々デアリマシテ、其ノ點ハ率モ非常ニ少イノデ、大體マア一割見當デアリマスガ、今度國民學校ノ教員ノ待遇ヲ改善致シマス一ツノ目標ハ、大體中等學校ノ教員ト同ジニシタイト云フヤウナ考ヘ方ニ在ルノデアリマシテ、從ッテ新制師範學校ノ初任給等モ大體ソコニ標準ヲ置クノデアリマス、ソレカラ年功加俸ノコトニ付キマシテモ大體中等學校ト同ジデアリマス、賞與ノ點ニ付キマシテモ、大體中等學校ガ今御話ノヤウナ程度ニ各府縣アレサレテ居リマスノデ、國民學校ノ職員ニ對シマスル俸給ニ付テモ、大體其ノ邊ヲ見當ト

致シマシテ、二箇月分ト云フ所ヲマア見テ、ソレヲ大體基準ニシテ計上シテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマス

○下條康慶君 地方ニ依ッテ、例ヘバ二箇月デモ多イ所ガアルト思ヒマスシ、又六大都市ヲ含ム府縣ナドハ或ハ三箇月デモ足ラヌカモ知レヌト思フノデスカ、ソレ等ハ矢張り府縣其ノ他ノ事情ヲ御考慮ニナッテ、一律ニ二箇月ト云フノデハナイノデヤナイカト思ヒマスガ、サウ云フコトハ如何デスカ

○政府委員(續彌三君) 御説ノヤウニ、一律ニ致シマス、現在デハ大都市ニ於キマシテハ二箇月以上ヤッテ居ル所モアリマスシ、ソレハ今迄ノ既得權... 既得權ト申シマスカ、待遇改善デアリマスカラ、今迄以上ニヤラナケレバナラヌト云フコトニナリマスノデ、サウ云フ點ハ唯平均ヲ見マシタノデ、現在相當價ツテ居ルモノニ付テハ、更ニソレ以上ニ各府縣デ豫算ノ上デ遣リ繰リヲ致シマシテ、ソコニハ矢張り都市ト田舎ノ方トニ於テハ生活狀態モ違ヒマスシ、色々ナ關係ガ違ヒマスカラ、サウ云フヤウナ點ニ付テハ從來ヨリ惡クナルト云フコトノナイヤウニ寧ろ其ノ邊ハ實際支給スル場合ニ按排致シマシテ、十分ノ「バランス」ヲ取ッテ行クト云フ考ヘ方デ居リマス

○下條康慶君 尙茲ニ俸給類似ノモノトシテ考ヘラレル戰時勤勉手当トカ家族手当トカ云フヤウナモノガアルノデスカ、サウ云フモノニ付テハ負擔ノ關係ハ御考慮ニナッテ居ラナイノデスカ

○政府委員(續彌三君) サウ云フモノモ、今迄臨時手当タケハ是ハ全額デスカ、戰時手当、家族手当ハ、是ハ府縣費ノ負擔ト致シマシテ、ソレハ矢張り國ノ道府縣トデ半

額負擔ニスル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、デ今迄ヤッテ云ル臨時手当ノ十圓タケハ全額國ガ致スノデアリマスガ、戰時勤勉手当、家族手当ハ國庫ト道府縣デ半額ツツ持ツ、斯ウ云フコトニ相成ルノデアリマス

○下條康慶君 ソレハ此ノ法律デ行クノデアリマスカ

○政府委員(續彌三君) ソレハ豫算上ノ技術デサウ云フコトニナルノデアリマス

○下條康慶君 法律ニ據ラズシテデスカ

○政府委員(續彌三君) ハア、サウデスカ

○下條康慶君 死亡賜金、ソレカラ赴任旅費ト云フノガ此處ニ書イテアリマスルガ、是モ何カ一般的基準ガアルノデセウカ、規則ニハゴザイマセヌデセウカ、チヨット見マシタガ見ツカラナイノデアリマスガ...

○政府委員(續彌三君) 死亡賜金ハ大體四箇月分ヲ出スト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ赴任旅費ニ付キマシテモ、大體是ハ各府縣デ或程度基準ハアリマス、内規等デ内規シテ居リマスノデ、矢張り據ルベキ根據ハアルノデゴザイマス

○下條康慶君 ソレカラ住宅費ノ關係ハドウナッテ居ルノデスカ

○政府委員(續彌三君) 是ハ從來通り矢張り市町村ノ負擔ニナッテ居リマス

○下條康慶君 別ニ半額負擔ノ方ニ入ラナイノデセウカ

○政府委員(續彌三君) 入りマセヌ

等學校ノ職員ニハ府縣費、地方費デ出シテ居ル、ソレデソレニ對シテ國家ガ恩給ヲ支給スルカラ府縣費、地方費カラ國庫ニ對シテ恩給法ノ規定ニ依リマシテ百分ノ一ヲ納金スルコトニナッテ居リマス、國民學校ノ職員ノ恩給ニ付キマシテハ逆ニ國庫カラ二百分ノ二ヲ交付スルコトニナッテ居リマス、今度俸給並ニ之ニ附隨スル所ノ年功加俸、特別加俸ガ半額負擔ニナリマスト云フト、國庫ガ負擔スル俸給等ノ額ガ増加シテ參リマスカラ、從ッテ國庫カラ地方費等ヘ交付スル金額ヲ殖ヤサナケレバナラヌ理窟ニナルト思フノデアリマス、サウ云フ點ニ付テハ何カ考慮ガ拂ハレタノデセウカ、別ニ御提案ガナイヤウデスカ...

○政府委員(續彌三君) 恩給ノ問題ニ付キマシテハ、今回ハ全然從來通りノ扱ヒデ行クト云フコトデ、今回ノ豫算ニハ全然入ッテ居リマセヌ

○下條康慶君 私ハ矢張り此ノ俸給ヲ支拂フモノハ恩給ヲ支拂ッテヤルト云フ原則ニ基イテ、俸給ヲ支拂フ額ガ殖エレバ交付金ガ殖エナケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、ソレハ文部省ガ所管デナイト思ヒマスガ、今回御提案ガナイト云フコトデアリマスカラ、將來ノ問題トシテ御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、即チ恩給法第十八條第三項ノ問題デスカ、ドウゾ御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ハ是デ宜シウゴザイ

○川村竹治君 私モ簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、私ハ文部大臣ニ伺ヒタイト思ヒマスガ、ソレハ明治代ノ教育ハ色々智育偏重ト云フコトガ言ハレタノデアリマシテ、是モ時代ノ要求デアッテ誠ニ已ムヲ得ナカッタ

ト思ヒマスガ、之ニ對シテ矢張り德育ノ涵養モ必要デアルト云フコトデ、段々ソレガ主張サレテ參ッテ譯デアリマス、更ニ現代ニ至リマシテ科學ノ振興ト云フコトヲ御主張ニナリマシタガ、是モ非常ニ適切ナル御主張デアリマシテ、私共ト致シマシテモ誠ニ結構ニ思フ次第デアリマスガ、併シ是モ餘リ科學偏重ニナッテハイケナイト考ヘテ居リマス、矢張り是ト並行シテ德育ノ涵養ト云フコトモ益盛ニシテ行カナケレバナルマイト考ヘテ居ルデアリマス、今日我が國ハ戰時下デアリマスガ、現ニ統制經濟ヲヤツテ居リマス、又物價モ公定價格デヤツテ居ルデアリマス、然ルニ閣相場ト云フモノガ絶エナイデアリマス、又生産擴充ヲヤツテ居ルデアリマス、然ルニ思フヤウニ行カナイト云フヤウナコトハ、是ハ皆國民ノ道德、國民ノ徳性ト云フモノガ大ナル關係ヲ持ツノデハナイカト云フコトヲ深く憂ヘテ居ルデアリマス、從ッテ國民學校時代又中等學校時代ニ於ケル國民道德ノ涵養及其ノ振興ト云フコトガ、頗ル必要ダト云フコトニ相成ルト染考ヘテ居リマス、ソレデ之ヲ昂揚スル爲ニハ、國民學校ノ教職ノ任ニ在ル者及ビ主トシテ中等學校ノ教職ノ任ニ在ル人々ガ、先ヅ以テ此ノ道德ト云フモノガ昂揚サレテ居ラナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、今日ノ師範學校或ハ高等師範學校ニ於ケル道德ニ關スル教育ノ狀況及其ノ方法ト云フモノハドシナ工合ニナッテ居リマセウカ、大體便宜シウゴザイマスカラ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(橋田邦彦君) 御話ノ通り、時代ノ趨勢ニ依リマシテ教育ノ方法ニ幾ラカヅ、ノ動キガアリ、或ハ智育或ハ德育ヲ重ンジテ來テ居リマスガ、併シ是ハ學問自體ト云フモノカラ考ヘマスト云フト、ドチラノ方ニモ偏ッテハナラナイト云フコトガ基礎教育トシテ必要デアルデアリマス、今回學制改革ヲ……其ノ以前カラデアリマスガ、智育、德育、體育ト云フヤウニ分ケマスカラバ、此ノ際ハ此ノ三者ガ一體トナッテ人間トシテ主眼ト致シテ居ル譯デアリマス、例ヘバ科學ト云フ面ハ、科學教育ト云フモノハ是非必要デアリマスガ故ニ、是ハ科學ノ振興ト相俟ッテ行カナケレバナラヌデアリマス、此ノ科學教育ノ振興ヲ唱ヘルコトニ依ッテ、他ノ面即チ德育ノ面ト云フモノガ却テ落ちルト云フコトノナイヤウニ是非共シタイト云フ積リデ教育ヲシテ居ルデアリマス、ソレニ付キマシテ此ノ社會ニ於ケル一般人ノ活動、生活様式、或ハ思想ト云フモノノ學校ノ内ヘ及ス影響モ相當ゴザイマスガ、學校内部ニ於テ相當間違ノナイ教育ヲサレテ居ルニモ拘ラズ、一度社會ニ出マスト云フト、自分ナドノ教ヘラレタコトト違ッテ居ルト云フコトヲ知ルコトニ依ッテ、ソレガ逆轉スルヤウナコトガ見ラレテ居ルデアリマス、此ノ點ヲ適當ニ考慮スル事柄ガ日本ノ教育ノ全體ト云フ上カラ見マシテ必要ナコトデハナカラウカト一面ニハ考ヘテ居ルデアリマス、最近青少年ナドガ學校ヲ出マシテ直工場ニ入りマスガ、工場ニ居ル古イ者ノ惡イ風習ヲ直グ眞似ヲシテ、學校ヲ教ヘラレタモノハ滅茶苦茶ニナルト云フヤウナ事柄モ相當アルヤウデアリマス、其ノ邊ハ段段其ノ當局ノ方デモ色々考ヘテ適當ニ處置シテ居ルヤウデゴザイマスカラ、漸次改良サレルコトト思フデアリマス、最後ノ御話

ノ教ヘル者ノ徳性ノ問題ガ結局根本ノ問題ニ相成ルコトニナルデアリマシテ、殊ニ師範學校系統ノ學校ニ於キマシテハ、以前カラモ修身道德ニ付テ殊ニ注意シテ居ルデアリマスケレドモ、殊ニ最近ニ於キマシテハ範ヲ垂レルト云フコトガ學校教員ノ最重要ナル目的デアリ、又ソレト同時ニ學徒ト共ニ一心同體トナッテ有ラユル活動ヲスルト云フコトガ、師タル者ノ立場デアルト云フトコトヲ強調致シマシテ、有ラユル方面ニ漸次其ノ傾向ガ見エツ、アルノデゴザイマス、今回師範學校ノ改善ヲ試ミタノモ、矢張り本當ノ國民學校ノ教師トシテ相應シキ人物ヲ鍊成スルト云フノハ、ドウシテモ從來ノ如キ中學校卒業二年ト云フノデハ到底目的ヲ達スルコトハ出來ナイト考ヘタカラデゴザイマス、一面ニ於テハ國家ノ要請ニ即應シテ、學年ヲ短縮シナガラモ、併シ師範學校ト云フ重大ナル教育者養成ノ任務ヲ持ッテ居リマスモノニ付キマシテハ、ソレニ逆行スルカニ見エル延長ヲ致シテ居ルト云フノモ其ノ趣旨デゴザイマス、今日ノ師範學校ノ改革カラ、延イテハ高等師範、又或ハ場合ニ依リマストソレ以上ノ教育者ノ養成施設ヲモ、今考ヘテ居リマシテ、正シキ教育者ノ養成ト云フコトニハ十分注意ヲ致サウト考ヘテ居リマス

○川村竹治君 御話ノ如ク學校ニ於テ習得シテ居テモソレガ、一旦社會ニ出テ惡影響ヲ受ケテ惡クナルト云フコトハ有リ勝チノコトデアリマス、從ッテ其ノ教員ノ方ノ側モ、學校ヲ出テ教職ニ就イテ、サウシテ教職ニ居ル間ニ段々惡クナルト云フコトモ是亦有り勝チノコトデアリマス、ソレデ私ハ斯ウ思フノデス、當局者ハ矢張り、教員ヲ出シテ實地ニ就カシタナラバ、其ノ後ノ成績ヲ御調べニナルコトガ必要デハナイカ、目下ドウ云フ風ニナッテ居リマセウカ、何かサウ云フ點ヲ、例ヘバ高等師範ノ卒業業者ヲ御配當ニナツタナラバ、其ノ後ノ成績ハドウデアルカト云フコトヲ御調査ニナッテ居リマセウカ、或ハ國民學校ノ教員ニ對シテモ、ドウ云フ成績デアルト云フヤウナコトヲ御調査ニナッテ居リマセウカ

○國務大臣(橋田邦彦君) 從來其ノ點ニ付テハ色々注意ハシテ居リマスケレドモ、從來文部省ノ、地方ニ於ケル教育ニ對スル監督ト云フ事柄ガ實ハ十分徹底シテ居リマセヌ、デゴザイマスカラ其ノ點ニ付テ非常ニ足リナイト思ヒマス、何か視學ノ制度、或ハ視學官ノ制度ト云フモノヲ改善スルナリ、或ハ又他ノ方途ヲ考ヘテ、學校教員ト云フモノノ様子ガ、少クトモ文部省ニ於テ、ソレヲ直接任命スル任命シナイハ別ト致シマシテモ、一目瞭然スル程度マデ致サナケレバナラナイト、今研究ヲシテ居ルノデゴザイマス、從來ハ甚ダ不行届デアッタコトハ申譯ナイト思ヒマス

○川村竹治君 私ガ斯ウ云フコトヲ申上ゲルノハ、實ハ自分ノ實驗上申上ゲルノデアリマシテ、ドウモ高等師範ヲ出テ之ヲ中等學校ニ御配當ニナル其ノ先生方ガ、ドウモ我々ガ期待スルヤウナ勤メヲシテ下サラナイ、サウ云フテハ甚ダナンデスガ、良イ人モ無論アリマセウ、アリマセウケレドモ、偶ニハ甚ダ不成績デアアル、ドウ云フモノデアアルカ、ドウモ授業ノ點ハ甚ダ宜シイノデス、授業ノ仕方、其ノ術ハ……ケレドモ肝腎ノ徳性ニ於テ缺ケテ居ル、私ノ御當局ニ願ッテ置クノハ、モウ少シ高等師範ナドデハ、教

育家トシテノ品位、徳性ヲ向上サセルト云フヤウナ方法ヲ執ツテ戴キタイ、斯ウ云フ希望ヲ持ツテ居リマス、ソレヲ御願ヒシテ置キマス、ソレカラモウ一ツ伺ツテ置キタイコトハ、戰爭勃發以來大分經濟ガ膨脹シテ居リマスガ、諸學校殊ニ中等學校アタリノ公立教員ノ俸給ナドハ、ドレ位ノ割合ニ増加シテ居ルモノデアリマセウカ、政府委員ノ方ノ御答辯ヲ結構デス

○政府委員(續彌彌三君) 中等學校ニ於ケル教員ノ俸給ニ付キマシテハ、最近段々良クナリツ、アル譯デアリマスガ、マダ必ズシモ十分デハナイノデアリマス、昭和十五年カラ十八年迄ノ豫算ノ關係カラ云ツテ見マスルト、平均給ガ昭和十五年ハ百七圓、十六年ハ百八圓、十七年ハ百九圓、十八年ハ百一十圓、年々大體平均給ハ一圓宛デアリマスケレドモ、來年度ダケハ今ノ所ノ豫算ニ依リマス二圓多クナツテ居リマス、大體サウ云フ状態デアリマス

○川村竹治君 私立中等學校ノ平均ハ分ッテ居リマスカ
○政府委員(續彌彌三君) チョット、今見付ケテ居リマスカラ御待チ願ヒマス
○川村竹治君 今公立ノ平均額ヲ承クノデスガ、ナカノ今日ソレ位ノ平均額デアハ殆ド教員ガ雇ヘナイ實際デアリマス、ドウシテモ百二十圓ノ平均デナケレバ雇ヒ得ナイヤウナ情勢デアル、ソレデ政府トシテ私立中等學校ニ對シテハ今後如何ナル方針ヲ以テ臨ンデ下サル譯デアルカ、御差支ナイ程度ニ於テ承ツテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(橋田邦彦君) 私立學校ノ問題ニ付キマシテハ、從來文部省ト致シマシテ唯學校ノ設立ヲ許スカドウカト云フコト以外ニ監督指導甚ダ不十分デゴザイマス、明年度中ニハ此ノ私立學校ニ對スル文部省ノ根本ノ對策ヲ樹立シヨウト今研究ヲ致シテ居リマスガ、ソレハ徒ニ唯私立學校デアルカラ監督ヲ嚴ニスルト云フダケデハ終リマセヌノデ、一方ニ於テ監督ヲ致スノト、又適當ヲ指導ヲ致スノト、其ノ外ニ適當ニ助成ヲシナケレバ、到底私立學校ヲ私立學校トシテ本當ニ活躍サセル譯ニイカナイト考ヘテ居リマスノデ、ドノ位ノ程度迄其ノ助成ガ出來ルカハマダ未定デゴザイマスケレドモ、殊ニ中等學校程度ノ學校ハ一般ニ財政上困難デアラウト云フコトハ能ク承知シテ居リマス、近イ中ニ適當ナ助成ノ方法ヲ考ヘタイト思ツテ居リマス

ニ監督指導甚ダ不十分デゴザイマス、明年度中ニハ此ノ私立學校ニ對スル文部省ノ根本ノ對策ヲ樹立シヨウト今研究ヲ致シテ居リマスガ、ソレハ徒ニ唯私立學校デアルカラ監督ヲ嚴ニスルト云フダケデハ終リマセヌノデ、一方ニ於テ監督ヲ致スノト、又適當ヲ指導ヲ致スノト、其ノ外ニ適當ニ助成ヲシナケレバ、到底私立學校ヲ私立學校トシテ本當ニ活躍サセル譯ニイカナイト考ヘテ居リマスノデ、ドノ位ノ程度迄其ノ助成ガ出來ルカハマダ未定デゴザイマスケレドモ、殊ニ中等學校程度ノ學校ハ一般ニ財政上困難デアラウト云フコトハ能ク承知シテ居リマス、近イ中ニ適當ナ助成ノ方法ヲ考ヘタイト思ツテ居リマス

○田中稔積君 一二伺ツテ見タイノデゴザイマスガ、先刻師範學校ノ男子部ト女子部ト統合シテ校長ヲ一人ニシテ、サウシテ各別ニ直接擔當者ヲ決メルト云フ御話デゴザイマシタガ、ソレハ趣意ハドウ云フコトカラ來マシタ譯デゴザイマスカ

○國務大臣(橋田邦彦君) 先程政府委員カラ御説明申上ゲマシタ通り、師範教育ト云フモノノ趣旨ヲ、男子部ニ付テモ女子部ニ付テモ統一サレタ、マチノデナイモノニ、一ツニスルト云フコトガ大キナ目的デアル、併シ女子ニハ女子トシテノ教育ノ仕方ガアリマスシ、男子ニハ男子トシテノ教育ノ仕方ガアリマスカラ、何モ畫一ニシヨウト云フ譯デアリマセヌ、根本方針ヲ上デ一ツハッキリ決メテ置カウ、斯ウ云フ趣旨デアリマス

○田中稔積君 矢張り師範學校ニ付テ何フノデスガ、今迄府縣費ヲ負擔シマシタノガ、國費負擔ニナリマス、教員ノ俸給額ガ非

常ニ區々デアリヤシナイカト思ヒマスガ、師範學校ノ教員ノ俸給ガ、ソレガ國費負擔ト云フコトニナリマス、各府縣非常ニ懸隔ノアルト云フコトハ工合ノ惡イコトデナイカト思フノデアリマスガ、國費負擔ニナリマス結果、俸給ノ「バランス」ノ問題ハドウナリマスカ

○政府委員(續彌彌三君) 之ニ付キマシテハ、大體國民學校ノ先生ノヤウニ府縣別ニ相當率ハ開キガ多イト云フヤウナ状態デアラクテ、大體中等學校デハ、幾分ノ差ハアリマスケレドモ、其ノ點ハ國民學校ノ各府縣別ノヤウニヒドクナイノデアリマス、大體矢張り卒業年次カラ見マシテ、ドノ位ニナツテ居ルカト云フコトハ、大體ニ於テ中等學校ノ方ハ國民學校程ヒドクナイノデアリマスカラ、之ヲ今度國ノ方ニ參リマス、其ノ邊ノ調整ハ國民學校ノモノト違ヒマシテ、サウ困難デハナイ、大體ニ付キマシテハ全般ヲ狙ミ合セマシテ、國ノ方デ取扱ヲ統一一致シマシテ、餘リ不公平ノナイヤウニヤツテ行クト云フヤウニ考ヘ居リマス

ガ、唯其ノ爲ニ特別ノ「バランス」ヲ取ル爲ニ操作ヲドウスルカト云フヤウナコトニ付テハ、別ニ考ヘテ居リマセヌガ、唯大體サウ云フコトデ行ケルダラウト云フ見込デ行ッテ居ルノデアリマス

○田中稔積君 御趣意ハ分リマスガ、自然高イ所ガ低クナルト云フヤウナ嫌ヒハ、無論ナイデセウネ
○政府委員(續彌彌三君) 左様ナコトハ、現在アリマス待遇ガ惡クナルト云フコトハ、全般ヲ通ジマシテ、爲スベカラザルコトデアリマスカラ、左様ナコトハ勿論ナイヤウニ致シマスシ、又サウ云フコトガアツテハ

ナラスト思ヒマス
○田中稔積君 モウ一ツ師範學校ニ付テ伺ヒマス、師範學校ノ全部ノ學生ヲ寄宿制度ニスル、從來ノ日本ノ寄宿制度ナルモノハ能率ヲ擧ゲテ居ラナイ、無論長所モアリマスガ、寄宿制度ニ伴フ所ノ弊害ト云フモノガナカノ少クナイ、只今モ御話ガアリマシタ通り、教育者ノ養成、鍊成、人物ヲ鍊成スルト云フ上カラ、全部ノ學生ヲ寄宿舎ニ入レル御立案ト思フノデアリマスガ、ソコデ從來十分ナ成果ヲ擧ゲルコトガ出來ナカッタコトハ、第一、學生ノ數ガ多イ、寄宿生ノ數ガ多イト云フコトガ一ツ、多過ギテ目ガ届キ切れナイ、監督ガシ切れナイト云フコトガ一ツ、モウ一ツノ重大ナ原因ハ、學科ヲ擔任スル教師ハ、其ノ準備ヲナカノ多クノ時間ヲ要スル、十時間教ヘル人ハ、十時間ノ準備ガ少クトモナケレバナラス、或ハモウ少シ餘計アレバ尙宜シイ、從テ學科擔任ノ優秀教師ニ合監ヲサセルト云フコトハ、兩立シナイコトニナル、ソコデ教授ノ準備ノ比較的必要ノナイ、例ハバ圖書ノ先生デアルトカ、體操ノ先生デアルトカ云フヤウナ方ガ、合監ノヤウナ役目ニ當リ、從テ最初カラ、此ノ青年學徒ガ深い敬意ヲ拂ハナイ、又無論合監タル人モ、人物ガ良クアリマシテモ矢張り識見……青年時代ハ識見ト云フモノガ非常ニ其ノ人ヲ動かカス譯デ、識見ガ高クナイト、敬意ヲ拂ハレナイ、從テ權威ガナイノデアリマスカラ成績ガ擧ラナイ、是ハモウ必然ノコトデアルト思フノデアリマスガ、ソコデ計畫ノ全部ノ學生ヲ入レテ、寄宿デ以テ陶冶スルト云フ御方針ニ付テハ、例ハバ二十人トカ三十人トカ云フ少數ノ學生ニ一人ノ教師ガ當ルト云フヤ

ナラスト思ヒマス
○田中稔積君 モウ一ツ師範學校ニ付テ伺ヒマス、師範學校ノ全部ノ學生ヲ寄宿制度ニスル、從來ノ日本ノ寄宿制度ナルモノハ能率ヲ擧ゲテ居ラナイ、無論長所モアリマスガ、寄宿制度ニ伴フ所ノ弊害ト云フモノガナカノ少クナイ、只今モ御話ガアリマシタ通り、教育者ノ養成、鍊成、人物ヲ鍊成スルト云フ上カラ、全部ノ學生ヲ寄宿舎ニ入レル御立案ト思フノデアリマスガ、ソコデ從來十分ナ成果ヲ擧ゲルコトガ出來ナカッタコトハ、第一、學生ノ數ガ多イ、寄宿生ノ數ガ多イト云フコトガ一ツ、多過ギテ目ガ届キ切れナイ、監督ガシ切れナイト云フコトガ一ツ、モウ一ツノ重大ナ原因ハ、學科ヲ擔任スル教師ハ、其ノ準備ヲナカノ多クノ時間ヲ要スル、十時間教ヘル人ハ、十時間ノ準備ガ少クトモナケレバナラス、或ハモウ少シ餘計アレバ尙宜シイ、從テ學科擔任ノ優秀教師ニ合監ヲサセルト云フコトハ、兩立シナイコトニナル、ソコデ教授ノ準備ノ比較的必要ノナイ、例ハバ圖書ノ先生デアルトカ、體操ノ先生デアルトカ云フヤウナ方ガ、合監ノヤウナ役目ニ當リ、從テ最初カラ、此ノ青年學徒ガ深い敬意ヲ拂ハナイ、又無論合監タル人モ、人物ガ良クアリマシテモ矢張り識見……青年時代ハ識見ト云フモノガ非常ニ其ノ人ヲ動かカス譯デ、識見ガ高クナイト、敬意ヲ拂ハレナイ、從テ權威ガナイノデアリマスカラ成績ガ擧ラナイ、是ハモウ必然ノコトデアルト思フノデアリマスガ、ソコデ計畫ノ全部ノ學生ヲ入レテ、寄宿デ以テ陶冶スルト云フ御方針ニ付テハ、例ハバ二十人トカ三十人トカ云フ少數ノ學生ニ一人ノ教師ガ當ルト云フヤ

ナラスト思ヒマス
○田中稔積君 モウ一ツ師範學校ニ付テ伺ヒマス、師範學校ノ全部ノ學生ヲ寄宿制度ニスル、從來ノ日本ノ寄宿制度ナルモノハ能率ヲ擧ゲテ居ラナイ、無論長所モアリマスガ、寄宿制度ニ伴フ所ノ弊害ト云フモノガナカノ少クナイ、只今モ御話ガアリマシタ通り、教育者ノ養成、鍊成、人物ヲ鍊成スルト云フ上カラ、全部ノ學生ヲ寄宿舎ニ入レル御立案ト思フノデアリマスガ、ソコデ從來十分ナ成果ヲ擧ゲルコトガ出來ナカッタコトハ、第一、學生ノ數ガ多イ、寄宿生ノ數ガ多イト云フコトガ一ツ、多過ギテ目ガ届キ切れナイ、監督ガシ切れナイト云フコトガ一ツ、モウ一ツノ重大ナ原因ハ、學科ヲ擔任スル教師ハ、其ノ準備ヲナカノ多クノ時間ヲ要スル、十時間教ヘル人ハ、十時間ノ準備ガ少クトモナケレバナラス、或ハモウ少シ餘計アレバ尙宜シイ、從テ學科擔任ノ優秀教師ニ合監ヲサセルト云フコトハ、兩立シナイコトニナル、ソコデ教授ノ準備ノ比較的必要ノナイ、例ハバ圖書ノ先生デアルトカ、體操ノ先生デアルトカ云フヤウナ方ガ、合監ノヤウナ役目ニ當リ、從テ最初カラ、此ノ青年學徒ガ深い敬意ヲ拂ハナイ、又無論合監タル人モ、人物ガ良クアリマシテモ矢張り識見……青年時代ハ識見ト云フモノガ非常ニ其ノ人ヲ動かカス譯デ、識見ガ高クナイト、敬意ヲ拂ハレナイ、從テ權威ガナイノデアリマスカラ成績ガ擧ラナイ、是ハモウ必然ノコトデアルト思フノデアリマスガ、ソコデ計畫ノ全部ノ學生ヲ入レテ、寄宿デ以テ陶冶スルト云フ御方針ニ付テハ、例ハバ二十人トカ三十人トカ云フ少數ノ學生ニ一人ノ教師ガ當ルト云フヤ

ウナ制度デアアルカ、或ハ全部ノ教師ガ共同ニ負擔ヲシテ、交替テ監督タル勤メヲ盡スト云フノデアアルカ、是ガウマク參リマセヌト云フト、費用バカリ掛ケテ、サウシテ從來モ種々見ルヤウナ寄宿制度ノ弊害バカリガ現レテ來ル結果ニナリハシナイカト、私ハ憂ヘルノデアリマスガ、其ノ邊ハドウ云フ御計畫デアリマセウカ

○國務大臣(橋田邦彦君) 師範學校改善ニ付キマシテ、皆寄宿制度ト云フコトヲ原則トシテ居ルノデアリマスケレドモ、差當リマダ全部ヲ寄宿舎ニ收容スルコトシテノ建物ナドヲ作ル資材ヲ得ル途ガ今アリマセヌノデ、マダ暫ク仕事ガ充實致シテ來ナイト思ヒマス、併シ從來トモ、師範學校ノ寄宿舎ト云フモノハ、例ヘバ是ハ比較シテハドウカト思ヒマスケレドモ、高等學校ノ寄宿舎ト云フヤウナモノトハ、根本ニ差別ガアル寄宿舎生活ヲヤツテ居ルノデゴザイマシテ、餘リ人數ノ多クナイ所爲モアリマセウガ、相當ニ監督其ノ他モ能ク行届イテ居ルト考ヘテ居リマス、併シ多數ノ者ヲ收容致シマスト云フ際ニ於テハ、唯全部ヲ交替的ニ皆ガ引受ケルト云フヤウナ散漫ナコトデハ、進モ訓育ノ徹底ヲ期シ難イト思ヒマス、無論舎監トシテ適當ナ舎監專任ノ人ヲ主任トシテ置クト云フコトハ方針トシテ決メテ居リマスガ、矢張り極ク少人數ニ限ルガ宜イカ、或ハモウ少シ多イ人數ヲ一人ノ人ガ擔任スル方ガ宜イカト云フコトハ、矢張り色々考究スル問題ガアルト思ヒマス、或所デ小サナ寄宿舎ヲ澤山建テ過ギテ、一ツ一ツハ都合好ク出來テ居ルガ、全體トシテ纏リガ付カクテ困テ居ルト云フヤウナ所モアリマスカラ、將來皆寄宿制度ガ實行出

來ルト云フコトニナリマスレバ、其ノ點ハ十分考ヘヨウト思ヒマスケレドモ、併シ今寄宿舎ハ多少ニ拘ラズ持ツテ居リマスカラ、ソレニハ專任ノ適當ナ舎監ヲ置キ、又ソレノ補助機關ヲ置キマシテ、學校ノ教授、授業ト云フヤウナ事柄ニ對シテ邪魔ニナリ、又ソレガ爲ニ寄宿舎ノ監督指導ガ障害ヲ蒙ルト云フヤウナコトノナイヤウニハ致シタイト考ヘテ居リマス

○田中穠積君 御話ハ能ク了解ヲ致シマシタ、初メ資材モナシ、一部分ノ學生ヲダケ容レタ時代ニアリマシテハ、比較的ニ弊害モ少カラウト思ヒマスガ、是ハ私ガ申ス迄モナク寄宿制度ト云フモノニハ、殊ニ日本ノ寄宿制度ト云フモノニハ大キナ弊害ガ伴フモノダト思ヒマスレバ、從來ノ覆轍ヲ踏マヌヤウニ御留意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、モウ一ツ國民學校ノコトニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、今度新制師範學校ノ卒業生ノ待遇ヲ大ニ改善ヲシテ、大體七十五圓ヲ見當ニシテ初任給ヲ決メルト云フ御見込ノヤウニ、衆議院ニ於ケル速記録デ拜見ヲ致シマシタガ、サウ致シマス、從來ノ、即チ舊制師範學校卒業生トノ間ノ非常ナ權衡ヲ失スル問題ガ現レテ來ル、ソレハ一萬二千人宛再教育ヲシテ、サウシテ待遇モ良クシテヤルト云フ御答辯ノヤウニ承知シテ居リマスガ、全國殆ド三十萬ニ近イ國民學校ノ教師ノ中、一萬二千人宛五年デハ六萬人デ、ソレデハ四分ノ一カ五分ノ一ニ過ギナイ、ソコニ釣リ合ノ取レナイ所ガ大變ニ出來テ來ルト思フノデアリマスガ、其ノ結果ガ、私ハ是ハ教育上ニ及ス影響ガナカノ、重大デハナイカ、先任ノ人ヨリモ後カラ出テ來ル人ガ待遇ガ良イト云フコト

ニナリマス結果ガ教育上ニ及ス影響ハ、輕ク考ヘラレナイト思フノデアリマスガ、モウ少シ其ノ點ヲ詳シク權衡ヲ失シナイヤウナ御案ガ必ズアルニ相違ナイト思フノデアリマシテ、幸ニ御答辯ヲ得レバ仕合せダト思ヒマス

○國務大臣(橋田邦彦君) 今度ノ國民學校教員ノ優遇ト云フ問題ニ付キマシテハ、三點ゴザイマシテ、一ツハ初任給ノ格上格、ソレカラ一ツハ昇給率ノ格上格、ソレカラ一ツハ年功加俸ノ増率、斯ウ云フ三ツニナリマス、ソコデ先ツ新制師範學校ノ卒業生ガ出マシタ時ニ、最モ權衡ヲ失シテ居ル者ハ其ノ數年前ニ出テ居ル者デゴザイマシテ、或程度迄ノ年限ヲ經テ者ハ昇給モ致シテ居リマセウシ、又年功加俸モ貰フト云フヤウナコトニナツテ居リマスカラ、新制師範學校ノ卒業生ヨリモ月給ガ少イト云フヤウナコトニハナラヌ、比較的少イ、ソコデ今考ヘテ居リマスノハ、先ヅ眞先キニ再教育ヲシマス者ハ、例ヘバ去年卒業シマシテ、一年經ツテ居ルト云フ者ハ、初任給ガ少イ譯デアリマス、其ノ者ヲ先ヅ再教育ヲシテ、新制師範學校卒業程度ノ學力アリト認メルト云フ所迄行キマス、新制師範學校ト同ジニ先ヅ一級カ二級カ俸給ガ上リマス、ソレカラ其ノ前ノ年ノ人ガ其ノ次ニ受ケル、先ヅ一萬二千人ト申シマス、一年間ノ卒業生デアリマスガ、五箇年掛カルト、五年前ノ卒業生ガ再教育ヲ受ケテ俸給ガ上ルト云フコトニナリマス、其ノウチニ一年毎ニ俸給ガ上ツテ居リスカラ、ソコデ五年間ノ者ハ初任給ノ上ニ唯上ガルノデナクシテ、五箇年昇格シタ上ニ俸給ガ上ルコトニナリマスカラ、五年經ツ間ニハ新制師範學校卒業

生ト丁度同ジヤウナ平衡ニナラウカト思ヒマス、其ノ間ニ五年經テバ年功加俸ガ、ソロソロ多少ニ拘ラズ殖エテ參ツテ居リマスカラ、其ノ點デモ初任ノ者ヨリ上ニナル機會ガアリマス、サウ云フコトニ依ツテ、パランスヲ取ツテ行キタイト思フテ居ルノデアリマス

○田中穠積君 チョット伺ヒマスガ、サウ致シマス、昇給率ハドノ位デスカ、古イ舊制ノ卒業生ニ對シマシテ、昇給率ハドノ位ニシテヤラウト云フ御見込ナンデスカ

○國務大臣(橋田邦彦君) 昇給ハ今ノ見當ニ依リマス、先ヅ從來ノ倍位ニナラウカト思ヒマス

○田中穠積君 昇給率ガ……

○國務大臣(橋田邦彦君) ハア、今年平均二圓ソコノト云フ平均デスカ、ソレガ四圓カ五圓位ニナル、サウ云フコトデ……

○田中穠積君 サウスルト、四年トシテモ四五二十圓上ル、大シク不權衡ハナクナラウト云フ御見込デスカ

○國務大臣(橋田邦彦君) サウ云フ見當デアリマス

○田中穠積君 了解致シマシタ、私ハ濟ミマシタ

○政府委員(續瀧彌三君) チョット今ノ點デアリマスガ、實ハ國民學校ノ職員ガ全部デ三十萬ゴザイマスガ、其ノ中デ師範學校ヲ卒業致シマシタ所謂本科訓練ト云フノハ十八萬位ニナルノデアリマス、ソレデ其ノ中ノ六萬人、大體三分ノ一ヲヤリマスコトニナリマス、ソレデ今大臣ノ仰シヤッタヤウナ年功加俸ノ問題、昇給ノ方トデ大體三分ノ一ヲヤリマスレバ、ソコノ不均衡ハ無クナルガラウ、斯ウ云フコトデアリマスノ

デ、チヨット附加ヘテ置キマス。

○田中穂積君 了解致シマシタ

○委員長(伯爵山本清君) 外ニ何カ御質問ゴザイマセヌカ

○平塚廣義君 私モ一ツ師範學校ノコトニ付テ、簡單ナコトデアリマスルガ御伺ヒ致シタイノデスガ、今度師範學校ガ官立ニナルト云フコトデアリマスレバ、從來ノ師範學校ノ校舍デスガ、是ハ各府縣トドウ云フ關係ニナリマスルカ、府縣カラ無償デ提供スルノデアリマスルカ、或ハ國ガ御買上ゲニナルノデアリマスルカ、其ノ校舍ニ付キマシテハ、地元ノ寄附モアリマセウシ、又或ハ教育上ノ資金其ノ他ノ資金ヲ府縣カラ借入レマシテ建築シタ校舍モアルドラウト思ヒマス、ソレ等ノ色々ナ因縁ノアリマスモノニ付テノ跡始末ガアルモノデアリマセウカ、先ツ其ノ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○政府委員(續前彌三郎) 師範學校ノ官立移管ニ依リマス其ノ校舍、建物ノ問題ニ付キマシテハ、大體内務省ト打合セテ居リマス根本方針ト致シマシテハ、先ツ無償デ提供ラシテ貰フ、斯ウ云フコトガ大體ノ方針デアリマスガ、今御話ノヤウナ色々其ノ校舍ヲ借入レテ居ルト云フヤウナモノモゴザイマスシ、尙又女子師範學校ニ於キマシテハ附設ノ女學校ガゴザイマス、サウ云フヤウナ附設ノ女學校ガアルノガ多イノデゴザイマスガ、サウ云フヤウナ關係デ、ソレ等ヲドウスルカト云フコトニ付キマシテモ、根本方針ハ先程申シタヤウナコトデゴザイマスガ、ソレノ個々ノ府縣ニ就キマシテ色々折衝致シマシテ、併設ノ高等女學校デモ國ノ方ニ無償デ提供スル場合ニハ、是ハ府縣デ從來通り又無償デ使ハセルト云フヤ

ウナコトモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、大體根本方針ハ無償デ提供セシメマシテ、色々個々ノ問題ニ付キマシテ、特別ノ事由ノアリマスルモノニ付キマシテハ、ソレノ該當府縣ト個々別々ニ折衝致シマシテ、細カイ點ニ付キマシテハ之ノ解決ヲ致スト云フ大體方針ノ下ニ只今進メテ居ルヤウナ状態デアリマス

○平塚廣義君 今ノ點ニ付キマシテハ能ク了承致シマシタデスガ、先刻來御質問ノアリマシタ點デアリマスルガ、義務教育費ガ國庫負擔ニナルト云フノデ、其ノ爲ニ府縣或ハ市町村ノ經費ガソレガ爲ニ餘裕ヲ生ズルデヤナイカト云フ意味ノ御質問ガゴザイマシタガ、矢張り多少ノ餘裕ハ生ズルコトデアラウト考ヘマスガ、其ノ餘裕ノ出來マシタモノヲ一般ノ教育ノ方ニ振向ケテ尙教育ノ振興刷新ヲ圖ル、圖ラセルト云フコトニ相成ラウト考ヘマスガ、一方先刻私立學校ノ、殊ニ中等學校ノ教員俸給ノ平均ハドノ位カト云フ川村委員ノ御質問モゴザイマシタガ、是ハ官立公立ノ中等學校ノ職員ノ平均給ヨリハ餘程少イコトハ明瞭デアラウト考ヘテ居リマス、從ツテ只サヘ今日ノ時局ニ於キマシテ、教職員ヲ得ルニ極メテ困難ヲ致シテ居ル狀況ハ、各私立學校ニ於テ皆唱ヘラレテ居ルコト考ヘルノデアリマス、從ツテ其ノ改善ヲ圖ル上ニ於テハ、先刻文部大臣ノ御話ノ中ニ、監督並ニ助成モ考ヘテ居ルノダト云フ御話ガゴザイマシタガ、ソレハ國庫自體ガ、國自體ガ御考ニナルコトモ當然御含ミノコト考ヘマスルガ、各府縣等ラシテ矢張り同様ナ方針ノ下ニ、監督助成ヲスルト云フコトニ當ラシムル御考デアリマスルナラバ、若シ果シテ義務教育

費國庫負擔或ハ此ノ公立學校ノ國庫補助法等ノ改正ニ基キマシテ、府縣ノ負擔ガ減ジマシタナラバ、其ノ際ニ當リマシテ、尙是等ノ私立學校ニ對シテ助成的ノ指導監督ヲセシムルト云フコトニ付テノ御考ガゴザイマセウカ、或ハソレ等ノ點ニ付キマシテハ如何様ナ御方針ニ相成ツテ居リマスルカ、是モ内務省トノ關係ノコトデアラウト思ヒマスルガ、御伺ガ出來マスレバ一應御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(橋田邦彦君) 國家カラノ私立學校ニ對スル補助助成ト云フコトニ付キマシテハ、今研究ラシテ居リマスガ、只今ノ御話ノ地方費ニ餘剩ヲ生ズベキ筈デアルガ故ニ、其ノ幾分ヲ私立學校ノ方ヘノ助成ニ振向ケタラドウカト云フコトニ付キマシテハ、實ハマダ十分攻究致シテ居リマセヌガ、此ノ點ニ付キマシテハ篤ト攻究致シマシテ、兎ニ角先程申シマシタ通り、私立學校ノ中デ一番ニ困難ナ狀況ニアルノハ中等學校デゴザイマスカラ、其ノ邊ニ向テ何等カノ適當ナル處置ヲ講ズルヤウニ致シタイト考ヘマス

○平塚廣義君 私立ノ中等學校ハ、六大都市ノヤウナ府縣ニ於キマシテ最モ數ガ多イノデアリマシテ、其ノ外ノ地方ニ於キマシテハ私立學校ハ數ガ少イノデアリマスシ、從ツテ地方ニ依リマシテ、其ノ剩餘ガアルト致シマシテモ、ソコガ一樣デナク、サウ云フ結果ニナリヤセヌカト思フノデアリマス、從ツテ、若シソレ等ノ方面ノ、從來府縣ガ負擔シタ方ノモノヲ、單ニ教育上或ハ育英ノ方面ニデモ之ヲ轉向セシメテ行クト云フコトニ相成リマスルナラバ、又地方ニ依ツテ色々ノ事情ガアラウト考ヘマスルノデ、色々

ノ方面ニ向ツテ、所謂國民ノ教育ヲ振興セシムルト云フ方面ニ向ツテ、ソレノ考ヘ得ル問題ニナラウカト思フノデアリマス、殊ニ地方ノ事情等カラ考ヘマスルト、サウ云フ餘裕ガ若シ生ジマシタ場合ニ於テハ、直チニ之ニ向ツテ相當ノ方法ヲ講ズルコトニ至ラナケレバ、唯剩餘ハ剩餘トシテ、他ノ府縣費ノ補充ニスルトカ云フヤウナ關係ニ自然相成ラウト考ヘマスルカラ、若シ御方針ガ御立チニ相成リマシテ御示シニナルト云フコトデゴザイマスルナラバ、内務省ト御協議ノ上早ク御示シテ願ツタラドウカ、斯ウ思フノデアリマス、尙其ノ際ニ軍人ノ子弟、遺家族ノ子弟デアリマスガ、此ノ教育ニ付キマシテハ各府縣、町村、ソレノ色々ノ方途ヲ講ジテ居ルノデアルマイカト思ヒマス、是ハ私モ最近ノ事情ハ知りマセヌガ、ソレ等ノ方面ハドウ云フ工合ニ相成ツテ居リマスルカ、又文部省ト致シマシテドウ云フ御示シニナツテ居リマスルカ、其ノ點モ此ノ際同ツテ置キタイト考ヘマス

○政府委員(菊池豐三郎君) 只今ノ御話ノ點ハ、是ハ從前カラモ、軍人ノ遺家族ノ子弟ノ教育ノ方ノ關係カラ致シマシテハ、授業料ノ免除ト云フコトヲ取扱ツテ居リマス、尙併シモツト廣イ見地カラ申シマシテ、軍事援護ノ達觀的ノ立場カラ色々考ヘナケレバナラスコトモアルト存ジマス、最近國家的ノ育英施設ト云フヤウナ問題モアリマスノデ、サウ云フ面カラモ是非後顧ノ憂ナカラシメ、一層國家ニ御奉公ガ出來ル、其ノ道筋ガ取レマスルヤウニ、色々面カラ工夫ハ致シタイト考ヘテ居リマス、只今實行致シテ居リマスルコトハ、學校ノ授業料ノ免除等ノコトヲ規定ニ定メマシテ實行致シテ居

リマス、左様ナ實況デゴザイマス

○平塚廣義君 只今御答ノ點ニ付キマシテハ能ク了承致シマシタ、ソレ等ハモウ其ノ程度ニ止メマシテ、幸ヒ大臣ガ御列席デゴザイマスルカラ、此ノ際チヨット方面ガ違ヒマスルガ、衆議院ノ方ノ大臣ノ御説明ヲ速記録ニ依ツテ拜見ヲ致シマスルト、高等教育機關ニ付テノ改革ノ御意見ヲ御示シニ相成ッテ居ルヤウデアリマス、其ノ中ニ於キマシテ、縦ノ計畫、或ハ横ノ計畫ト云フヤウナ點ニ付キマシテ御示シガアツタヤウデアリマスルガ、此ノ所謂横ノ計畫ト云フ點カト考ヘマスルガ、各專門學校、殊ニ大學ト云フ名稱ノ附イテ居リマスル私立ノ高等教育機關ガ東京ニハ多數ゴザイマス、全國ノ大部分ガ東京ニ在ルト云フコトデアラウト考ヘマス、是等ニ付キマシテノ所謂整備統合、サウシテ教育機關ノ改善ヲ、内容ニ於テモ或ハ外形ニ於キマシテモ改善ヲシテ行クト云フ御計畫ハ、マダ決定ヲシテハナイト御述ニナツテ居ッタヤウデアリマスルガ、殊ニ統合ヲスルトカ合併ヲスルトカ云フヤウナコトニ付テ、何カサウ云フヤウナ御考デモゴザイマセウカ、其ノ點ヲ一ツ念ノ爲ニ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

ドウカト云フヤウナ問題ガ、根本ノ問題ト相成ルノデアリマス、各地ノ私立學校等ニアリマスル師範科ト云フヤウナ名稱ニ於テ、又官立ニモ其ノヤウナモノガゴザイマスガ、其ノヤウナモノノ中ニ於ケル教育ノキラセ方、或ハ制度等ニ付キマシテハ、高等師範ノ制度ノ改善、或ハ取扱ヒ方ノ改革ト云フヤウナコトト一貫混シ合シテ、適當ニ處置シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、今合併ヲスベキカ、統一スルカドウカト云フヤウナコトニ付テハキリ御答ヲ申上ガ兼ネマスルガ、併シ從來ノ如ク唯學校ヲ卒業シテ實際ノ訓練ヲ經ナイ者ガ直グ様學校ノ教員ニナツテ職責ニ就クト云フヤウナ恰好デハ、教育者トシテノ不十分ナ點ガ多イト思ヒマスルカラシテ、一應適當ニ訓練ノ施設、鍊成ノ施設ヲ設ケルカ、或ハ既ニ其ノ學校自體ニ於キマシテ鍊成ノ施設ガ十分アレバ宜シイノデアリマスガ、學校自體ニ於テ鍊成ノ施設ノ無イモノハ、一應ノ教員トシテノ鍊成ヲシテカラデナイト教員ニ採用シナイト云フヤウナ方針ニ向ッテ進ミタイト云フヤウナ氣持ヲ今持ッテ居リマス

○平塚廣義君 只今ノ大臣ノ御示シハ能ク了解致シマシタ、次ニ師範學校ガ官立ニ相成ッテ尙一層文部省ガ御監督ニ相成ルコトハ誠ニ結構ト考ヘマス、先刻來色々御質問ガゴザイマシタ、又配付ヲ受ケマシタ此ノ教員ノ結核患者ノ狀況等ノ調ヲ頂戴シタノデアリマスルガ、之ニ依リマス、國民學校ノ教職員ノ患者ガ、百分比ハ餘リ變化ガナイヤウデゴザイマスルガ、實際ノ實數ハ年々増シテ居ルヤウデアリマス、殊ニ十六年ナドハ餘程數ガ多クナツテ居ルヤウデアリマスルガ、是ハ勿論國民學校自體ノ調査ダケデアリマシテ、國民學校ノ兒童ノ健康狀況ニ付テハ資料ハ頂戴ヲ致シテ居リマセヌカラ分リマセズデスガ、近來矢張り結核ト云フコトニ付テハ餘程注意ヲ要スル狀態ニ在ルノデハナイカト云フコトヲ考ヘラレルノデアリマス、是ハ獨リ學校ノミナラズ、一般ノ國民衛生上重大ナ問題デアリマスルノデ、文部省ニ於カレマシテモ、又厚生省ニ於カレマシテモ色々御施設等ニ付テ御研究ニ相成ッテ居ルコトト考ヘマスルガ、私共從來經驗致シマシタ所ニ依リマスルト、師範學校ノ卒業生ノ中ニ相當結核患者ガ有ルト云フヤウナコトモ聞キ及ンデ居ルノデアリマス、ソレガ萬一兒童ニ傳播セシムル機會ヲ作ルト云フヤウナコトニ相成リマシテハ誠ニ遺憾ト考ヘマス、殊ニ戰時重要ナ時期ニ於キマシテ、是等ノ點ニ付テ將來一層ノ御留意ガアルコトト考ヘマスルガ、師範學校ノ生徒ノ健康ノ維持ニ付テ、色々ノ設備ノ點モゴザイマセウ、或ハ榮養等ノ點モゴザイマセウガ、何カ之ニ付テ文部省ノ御考ガアリマスレバ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(橋田邦彦君) 學校教職員ノ結核ノ問題、又學童ノ結核ノ問題ハ、誠ニ國家一般ト致シマシテモ又文部省ト致シマシテモ、重大ナ關心ヲ拂ッテ居ルノデゴザイマシテ、殊ニ師範學校ニ於キマシテ、今御示シノ通り將來國民學校ノ教育ヲ擔當スベキ者ト致シマシテ、其ノ健康ニ付キマシテハ殊更注意ヲシナケレバナラヌコト御話ノ通りデゴザイマスガ、近時鍊成方面ニ大分力ヲ用ヒマシタ結果、師範學校ノ卒業生等ハ、餘程以前ヨリハ體位ガ向上シテ居ルト考ヘテ居ルノデゴザイマス、是ハ將來、殊ニ今回ノ昇格ニ於キマシテ、寄宿制度ヲ以前ヨリ充實致シマスニ付キマシテハ、殊ニ結核ノ方面ニ付キマシテノ調査ヲ致シマシテ……結核ノ問題ト申シマスレバ、結局ハ早期ニ診斷ヲシテ早期ニ治療サセルト云フコトガ根本ノ目的デゴザイマスルカラ、其ノ方面ニ向ヒマシテハ、從來ヨリモ無論一層徹底スルコトニナルト考ヘテ居ルノデゴザイマス、是ハ師範學校ノ、問題デハゴザイマセウガ、高等師範ナドニナリマス云フト、非常ニ體格其ノ他優秀デゴザイマシテ、殆ド全部ガ應召入營ヲスルト云フヤウナ狀態ニ迄、今ナツテ居リマス、外ノ學校ヨリハズツト此ノ點ハ注意シテ居ルト存ジマス、併シ最近地方ニ至リマシテ驚キマシタコトハ、農村ナドニ於キマシテ、都會ハ出稼ヲシテ歸ッタ人ガ、結核ノ病菌ヲ持ッテ歸ッテ、ソレヲ散ラバシマシテ、モウ學童ニ高度ノ結核性ノ疾患ヲ持ッテ居ル者ガ相當アル、是ハ學校ノ問題ダケチヤゴザイマセウケレドモ、其ノ邊ノ所ハ厚生省ナドトモ能ク打合ハセテ、都會カラ、勞働ニ出タ人ガ地方ニ、結核ニ罹ッテ歸ッテ保養スルト云フコトハ已ムヲ得ナイト致シマシテモ、ソレヲ其ノ儘、ソレ故國民學校ノ兒童ナドガ、ドシノ結核ニ感染スルト云フヤウナコトガアリマシテハ大變ナコトデアリマシテ、其ノ邊ハ勿論厚生省モ注意シテ居ルト思ヒマスガ、文部省ト致シマシテモ、學校自體ニ於ケル衛生施設ナドハ、一層充實致シタイト存ジテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○平塚廣義君 其ノ點ハ其ノ位ニ打切りマスガ、大臣閣下ニ一ツ御伺ヲ致シタイコトハ國民教育ノ國內ニ於テノ色々整備御監督ニ付キマシテハ、御示シニ依ッテ能ク了解ヲ致

シテ居ルノデアリマスルガ、所謂南方方面……南方ニ限ラズ、占領地ト申シマスルカ、現在ノ軍政下ニ於キマシテ、段々住民ヲ増シテ來ララウト思ヒマス、又内地ヨリ多數ノ人モ漸次參ルダラウト考ヘマスルノデ、從テ其ノ子弟ノ教育ト云フコトモ、必ズ問題ニモウ近イ中ニナルダラウト考ヘテ居リマスルガ、之ニ對シマシテ、其ノ教育ノ任ニ當ル教職員ヲ是等ノ方面ニ派遣スルト云フコトニ付テ、文部省ニ於カレマシテモ、御考ノコトト考ヘマスルガ、ソレ等ノ御計畫ガ只今ノ所ゴザイマスレバ御伺ヲ致シタイト思ヒマス、又ソレニ關シマシテ、ソレ等ノ教職員ノ待遇ガ、内地トドウ云フ關係ニ相成リマスルカ、資格等ガドウ云フ工合ニナツテ繼續スルノデアリマスルカ、或ハ繼續セヌデ、向フノ何カ機關ノ教職員ニナルノデアリマスルカ、是ハ先方ニ進ンデ進出ラシテ、教育ノ局ニ當ラウト云フ人ノ奮發如何ニモ關係致スノデアリマスルケレドモ、其ノ點ハ非常ナ影響ガアルダラウト考ヘマスルノデ、ソレ等ノ點ニ付テノ御考ガゴザイマスレバ、一ツ伺ヒタイト考ヘマス

○政府委員(藤野惠君) 只今御質問ノ南方、殊ニ軍政下ニ於ケル各地ニ進出者ガ殖エマシテ、之ニ伴ッテ、此ノ外地ニ教員派遣ノ必要ノアリマスルコトハ、御尋ノゴザイマシタ通りデゴザイマシテ、唯、派遣計畫デゴザイマスルガ、此ノ點ハ只今ノ所、御承知ノヤウニ現地ノ事情ガ、地域ニ依リマシテ様様ニ相成ッテ居リマス等ノ爲ニ、將來相當ノ期間ニ互ル見透シノ下ノ計畫ト云フモノハゴザイマセヌガ、大體軍ノ方ト能ク連絡ヲ取ッテ居リマシテ、軍ヨリ何日頃迄ニ此ノ人員ヲト云フ御要求ヲ受ケマシテ、其ノ所要ニ基ク派遣ヲ只今ハ致シテ居リマス、只今ノ所ハ概ネ日本語ノ教員ノ要求デゴザイマス、若干學校ノ設立ガゴザイマシテ、校長教諭等ノ要求ガゴザイマシタ、此ノ數字ハチヨット差控ヘテ置キマスルガ、一般ノ日本語教員ハ、既ニ數百ヲ以テ算ヘル程派遣ヲ致シマシテゴザイマス、學校教員ノ方ハ、マダソレニハ遙カニ達シテ居リマセヌ狀況デゴザイマス、目下軍ノ要求ニ基イテ、銓衡中ニ屬スルモノモ相當數ゴザイマス、ソレカラ御質疑ノゴザイマシタ第二點ノ、是等ノ參リマスル者ガ、身分上繼續スルカドウカト云フ點デゴザイマス、是ハ御指摘ヲ戴キマシタ通り誠ニ重要ナ點ト考ヘテ居リマシテ、是迄ハ大體斯様ニ扱ッテ居リマス、高等官ノ資格アル者ニ付キマシテハ、大體司政官、ソレカラ高等官ノ資格無キ者及ビ資格アリマシテモ尙少シク十分デナイト云フヤウナ者ハ、軍屬ト致シテ派遣ヲ致シテ居リマス、其ノ外若干名ハ通譯官等ノ職ニ就ク者モゴザイマス、此ノ點軍ノ方トモ色色御協議ヲ致シテ居リマシテ、將來司政官並ニ軍屬ト云フ身分關係ヲ持續ヲ致スカ、或ハ其ノ外ニ特段ナル教育職員トシテノ外地ノ職制ヲ設ケテ行クカト云フ點ガ、只今研究中ニ相成ッテ居リマス、左様御了承ヲ願ヒタイト考ヘマス、ソレカラ尙待遇ノ點ニ付キマシテ御尋モゴザイマシタガ、此ノ點モ實ハ只今軍ノ方ト色々折衝協議ヲ致シテ居リマスル點ニ屬シテ居リマシテ、從來ノ實例ヲ以テ申上ゲマスルナラバ、大體ハ現在俸給ノ大約三倍程度ト云フコトガ一ツノ目安ニハ相成ッテ居リマスガ、此ノ點モ只今研究ヲ致シテ居リマシテ、何等カノ將來ニ互リマスル身分關係等ノ相當ノ基準ヲ定

メテ參ルヤウニ致シタイモノト思ッテ、御打合ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス
○委員長(伯爵山本清君) 御諮リ致シマス、本日ハ此ノ程度ニ止メタイト考ヘマスガ、御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(伯爵山本清君) 次會ハ十六日ノ午前十時カラ開會ヲ致シマス、本日ハ是ニテ散會ヲ致シマス
午前十一時三十九分散會
出席者左ノ如シ

- 委員長 伯爵山本 清君
- 副委員長 男爵伊江 朝助君
- 委員 侯爵淺野 長武君
- 子爵錦小路頼孝君
- 平塚 廣義君
- 下條 康麿君
- 川村 竹治君
- 男爵明石 元長君
- 岡田 文次君
- 田中 穗積君

- 國務大臣 文部大臣 橋田 邦彦君
- 政府委員 文部次官 菊池豐三郎君
- 文部省總務局長 藤野 惠君
- 文部省國民教育局長 瀨織 彌三君
- 文部書記官 清水 虎雄君

昭和十八年二月十六日印刷

昭和十八年二月十七日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局